NS-901PRC簡易接続



NS-901PRC簡易接続



NS-901PRC 簡易設定

- 1、PRESET プリセット 特定の位置を「No.」と「名前」を付けて記憶させ、 コントローラーで呼び出す機能。
- 2、PATTERN パターン^{…………}コントローラーで操作したカメラの動きを記憶させ、 再現させる機能。

- 1、プリセット

特定の映像位置を登録させ、コントローラー操作でNo.(映像位置の登録No.)を呼び出すと、 どの場所にカメラが向いていても、その場所に戻り映像を映します。 最大240箇所の映像位置が登録できます。

- ①[MENUボタン]→「DOME」→「PRESET」→[スティックを右倒し]で選択画面へ移動。
- ②「No.001~240」までを選択して、[TELEボタン]で設定画面に進む。
- ③「Start position setup」と表示されたらコントローラーを操作し、登録させたい映像の場所へ 画面を移動させる。
- ④映像が決まったら、その場所で[ENTボタン]を押すと、映像位置が登録される。
- ⑤この場所の名前を設定できる。この状態で良ければ、画面下部「Save & Exit」まで矢印を移動 させ、「スティック右倒し」で選択。
- ⑥①の逆の操作を行い、メニュー画面を消し通常画面に戻る。
- ⑦コントローラーの[数字ボタン]+[F1 (PSET)ボタン]を押すと、その数字=№で記憶させた 位置までカメラが移動して映像を表示させる。
- 2、パターン

上下左右ズームなどの動作を使用者側で動かし、終了させるまでの動きを登録し、 コントローラー操作でNo.(登録した動作)を呼び出すと、登録した動作を再現します。 別の操作を行うまで繰り返します。最大8つの動作を登録できます。

- ①[MENUボタン]→「DOME」→「PATTERN」→[スティック右倒し]
- ②No.1~8を選択し、[TELEボタン」で選択。
- ③設定画面に入った瞬間から画面右上に「PTIME(秒)」が表示される。 この状態から、カメラを上下左右やズームなどの操作を行うと、その動きが記憶される。 時間も、この操作通りに再現される。

④操作が終わったら、[ENTボタン]で保存する。名前も設定できる。①の逆を操作し、画面を戻る。

⑤コントローラーの[数字ボタン]+[F3(PATT)ボタン]を押すと、その数字=№で記憶させた 動作をカメラが再現する。再現中に操作を行わなければ、継続して動作し続ける。

NS-901PRC 簡易設定

3、スキャン

監視する始点位置と、終点位置を登録し、コントローラー操作で№(登録範囲の№)を呼び出すと、 登録した始点→終点→始点……の順に一定速度で往復稼働します。 最大8つの範囲を登録できます。

- ①[MENUボタン]→「DOME」→「SCAN」→[スティックを右倒し]で選択画面へ移動。
- ②「No.001~008」までを選択して、[TELEボタン]で設定画面に進む。
- ③「Start position setup」が表示されたのち、始点となる場所までカメラを移動させる。 始点が決まったら、[ENTボタン]で決定する。
- ④次に「Stop position setup」が表示されるので、終点となる場所までカメラを移動させる。 終点が決まったら[ENTボタン]を押すと、始点~終点までの範囲が保存される。
- ⑤映像の名前を、速度を選択できる。「1(遅い)~9(速い)」を選択する。 この状態で良ければ、画面下部「Save&Exit」まで矢印を移動させ、「スティック右倒し」で選択。
- ⑥①の逆の操作を行い、メニュー画面を消し通常画面に戻る。
- ⑦コントローラーの[数字ボタン]+[F4(SCAB)ボタン]を押すと、その数字=№で記憶させた 始点までカメラが移動し、その後終点までの間を一定速度で移動する。終点まで着くとまた始点 まで同じ速度で戻る動作を繰り返す。 操作を行わなければ、継続して動作し続ける。
- 4、ツアー

上記の1~3の機能を組み合わせた、動作を登録させることができます。 また、複数のプリセット位置を巡回させる操作を行う場合にも、この機能に登録させます。

- ①[MENUボタン]→「DOME」→「TOUR」→[スティック右倒し]
- ②No.1~8を選択し、[スティック右回し」で選択。

③No.の下に表示された「×××」の部分に各機能登録No.を入力。No.一つに最大30個まで保存可能。

④カーソルを移動させ、[スティック右倒し]で№を進める。
 機能表示 「001~=プリセット機能」「SC1~=スキャン機能」「PT1~=パターン機能」
 機能表示の切換えは[NEARボタン]で行う。右上から左へ登録した順番に動作する。

⑤操作が終わったら、[ENTボタン]で保存する。①の逆を操作し、画面を戻る。

- ⑥コントローラーの[数字ボタン]+[F2(TOUR)ボタン]を押すと、その数字=№で記憶させた 動作をカメラが再現する。再現中に操作を行わなければ、継続して動作し続ける。
- ⑦プリセット機能は、各位置で一時停止し、数秒後次の位置へ順次移動する。
- ※スキャン機能のみ登録した場合は、始点→終点まで移動した後、次の機能へ進む。
 終点→始点にはならないため、逆の動きを「スキャン№2」として保存させ、
 ④の操作で、「SC1→SC2」の順に設定する。
- ※プリセット機能のみ登録した場合は、各位置で数秒停止した後、次の位置へ移動する。

NS-901PRC 補足説明

※1.起動時には、①コントローラー、②カメラの順で電源を入れる。
 ・これは、コントローラーがカメラを認識する際、カメラ起動時の信号を受けているため。
 複数台のカメラを接続する場合は、

例:コントローラー⇒ カメラ①電源ON⇒ 認識確認⇒

カメラ②電源ON⇒ 認識確認⇒ ・・・

の順でカメラ電源を入れて認識確認をしてください。

※2.「自動的に基本位置に戻る」機能の基本位置を設定する場合は、前ページの「プリセット」 機能の操作を参照して、「No.000」に基本位置を保存させると、その位置が「HOME」の位置と なります。 (本編説明書P29参照 HOME機能)

操作方法は、プリセット設定の1-②の項目で[スティックを左倒し]を行うと、 「No.000」が指定できます。設定は基本的に②~⑥までの操作を参照してください。 このNo.に位置情報を保存させると、操作せず一定時間経つと、この位置に戻ります。

設定項目控え

NS-901PRC SCAN設定手順

監視する始点位置と、終点位置を登録し、コントローラー操作で№(登録範囲の№)を呼び出すと、 登録した始点→終点→始点……の順に一定速度で往復稼働します。 最大8つの範囲を登録できます。

①[MENUボタン]を長押しします。MENU画面が表示されます。

②[スティックを下倒し]してカーソルを下に進み、「DOME」へ移動させます。
 「DOME」の位置にカーソルを移動させたら、[スティック右倒し]して、
 「DOME MENU」を表示させます。
 次に、[スティックを下倒し]で、カーソルを「SCAN」まで移動させます。

③カーソルが「SCAN」の位置にある状態で[スティック右倒し」すると、 「SCAN SETUP」画面表示されます。

- ④「SCAN №」を設定します。「№001~008」のどれかの№を選択して、
 [TELEボタン]で設定画面に進みます。ここで№と、SCAN範囲を設定します。
 ※この設定が無い場合は、№以下の数値は表示されません。
- ⑤「Start position setup」と表示された画面へ移動します。 ここで、始点となる場所までカメラを移動させる。 始点が決まったら、[ENTボタン]を押して決定させます。
- ⑥次に「Stop position setup」が表示されるので、終点となる場所までカメラを移動させます。 終点が決まったら[ENTボタン]を押します。これで、始点~終点までの範囲が保存されます。 [ENTボタン]での保存後、自動的に「SCAN SETUP」画面に戻ります。
- ⑦画面に、SPEED、DWLLなどが表示されるようになり、下記にポジションや座標位置が 表示されます。
- ⑧設定できる項目は次の通りです。

TITLE:SCAN位置の名前を設定できます。スティックで文字を選び、[TELEボタン]=入力 [WIDEボタン]=文字削除 で操作します。入力が終わったら、[ENTボタン]で確定します。

- SPEED:移動速度を設定できます。「1(遅い)~9(速い)」を選択できます。[スティック左右倒し]で、 数値を設定できます。します。
- DWELL:始点/終点への移動後、その場にとどまる時間を設定できます。[スティック左右倒し]で 時間の数字を上下させます。

例:030 = 始点から移動開始 ⇒ 終点到着 ⇒ 30秒間停止後、始点へ戻る MODE:設定できません。

START/STOP: 始点座標/終点座標が表示されます。設定できません。

⑨④~⑧の設定が完了したら、画面下部「Save&Exit」まで[スティック下倒し]で矢印を移動させ、 「スティック右倒し」で確定します。その後、②の画面へ戻ります。 [MENUボタン]を押すと、TOP画面に戻ります。

 ⑩コントローラーの[数字ボタン]+[F4(SCAB)ボタン]を押すと、その数字=Mで記憶させた 始点までカメラが移動し、その後終点までの間を一定速度で移動します。
 終点まで着くとまた始点まで同じ速度で戻る動作を繰り返します。
 操作を行わなければ、継続して動作し続けます。 NS-901PRC簡易メニュー解説



1.メニュー画面 主要項目の解説

•「メニュー画面」は、コントローラー操作(P2参照)での① [MENUボタン]を長押しします。 画面表示が出るまで、数秒間押し続けてください。

・表示されたメニューはそれぞれ、下位メニューを持っていますので、 ここでは上位メニューの各項目について説明します。

上位メニュー

※SYSTEM ------ ドーム本体内部のシステムについての設定を行います。

DISPLAY------ 画面表示の設定を行います。

※DOME ------ ドームの稼働設定などについて設定を行います。

※CAMERA------ カメラ本体の写り具合について設定を行います。

ALARMS------ アラーム出力についての設定を行います。 ※アラームを使用しない場合は設定しません。

※EXIT-----・メニュー設定画面から戻ります。

・上位メニューでは、主に「SYSTEM」、「DOME」、「CAMERA」、「EXIT」を使用します。

2. 下位メニューの設定項目の、初期設定時に主に使用する項目を解説します。 下位メニューには、普段使用しない項目や、目的に応じて使用する項目がありますので、 ここでは、初期設定時に必要な項目のみ解説いたします。

※下位メニュー内での設定を変更した場合、画面下部の <Save and Exit> を必ず選択 してください。この項目までカーソルを移動させ、[スティックを右倒し]で決定します。 この操作は、下位メニューの各画面において必ず行ってください。

SYSTEM内

REBOOT ------「リブート」は、カメラの再起動を行います。 操作上で稼働が止まったりした場合の復旧のために行います。

FACTORY -----「ファクトリーリセット」は、カメラの初期化を行います。 カメラ自身に記憶させた設定などが初期化され、出荷時に戻ります。 またプリセット位置や、スキャン範囲なども全て初期化されますので、 付け替えや、再設定する場合に使用します。 ※IDは本体内部のダイヤルで設定するため、この操作では初期化されません。

NS-901PRC簡易メニュー解説



DISPLAY内

OSD SETUP ---- 画面表示されているアイコンや、カメラ移動時の時間表示、カメラIDなどの、 ディスプレイ案内表示を ON/OFF 設定できます。 画面内を映像のみにする際に使用してください。

DOME内

- GENERAL-----「ジェネラル」では、カメラの速度を設定できます。 「TURBO SPEED(ターボスピード)」がカメラ速度の設定です。 [スティック右/左倒し]の際のカメラの動きをゆっくりさせると、 カメラ位置を決めやすくなります。
- HOME-----「ホーム」では、一定時間操作を行わない場合にどのような動作をするかを 設定できます。下記項目で設定方法を解説します。
 - ※「MODE」の項目は必ず「AUTO」に設定してあることを確認してください。 自動的に戻ることができなくなります。

PRESET ------ プリセット、ツアー、パターン、スキャンはそれぞれP3~5を参照してください。 TOUR PATTERN SCAN ------

- HOME設定 ホームポジション時の設定
- ・HOME(ホームポジション)時とは、コントローラーなどによる操作が一定時間行われない状態で、 指定の場所への戻る、または動作を行うことを意味します。 このため、①どんな動作を、②操作終了後何分後に行うかの2点を設定します。
 - ①メニュー内のACTION項目を設定します。初期値は「HOME」となっています。 この位置も初期値が設定されているため、変更する場合に設定を行います。
 - •P3「プリセット」の設定方法を参考にして、「プリセット№000」を設定します。 ※№000が、「HOME」の位置となります。

設定手順:

P3の②で、No.001の時点で[スティック左倒し]をすると、No.000が表示されます。 その後、③~⑥までの操作は一緒です。

※⑦のみ№000は呼び出せません。「HOME」設定時のみ表示されます。

- ・上記操作で№000を記憶させた場合、「HOME」設定時には一定時間後に、 「プリセット№000」へ自動的に移動します。
- ・時間設定は「TIME」項目の数値を[スティック右倒し]で進めます。
 001 ~ 240 min(分)の範囲で設定できます。

NS-901PRC簡易メニュー解説



HOME設定 - ホームポジション時の設定

- ②「HOME」以外の設定も行えます。これも、P3~P5で記憶させた4種類の動作から設定するため、 記憶させてから設定してください。
 - ・記憶させた動作がある場合、「ACTION」の項目で「HOME」以外が選択できます。
 [スティック右倒し]で、項目を選択できます。
 「ACTION」に動作の種類 「NUMBER」に動作Noが表示されます。

例:プリセット1、2、3 スキャン1 が記憶されている場合

ACTION:	HOME	PRESET	PRESET	PRESET	SCAN
	\Rightarrow	=	⇒ =	⇒ =	>
NUMBER:		001	002	003	001

の順で表示が変わります。 それぞれ運用にあった動作を選択してください。

決定した後は、画面下部の<Save and Exit>を選択してください。

CAMERA内

W-BALANCE ------「ホワイトバランス」では、カメラの映像の調整を行うことができます。 基本的に全自動ではありますが、屋外屋内など環境に応じて設定する 場合は、この項目で行ってください。 出荷時は屋内設定となっています。

EXPOSURE------「エクスポーザー」では、アイリス(絞り=光量の調整)などの設定が行えます。 基本は「FULL AUTO」で自動設定となっているため、昼夜の光量に応じて 設定を変えます。 「MANUAL」設定の場合それぞれの項目を設定することができます。 モニターで映像を確認しながら行ってください。

以上が機器導入時など主な操作や設定の際に触れるメニュー項目の解説です。

ここで触れなかった項目は、詳細な設定を行う場合に触れるため、

その場合は本編説明書をご参考ください。